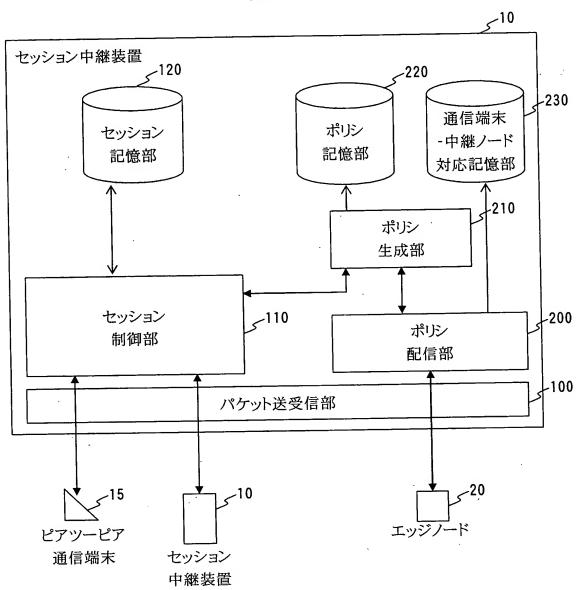
電子出願図面用紙 for windows

W1290-01

【図1】



作成上の注意

1. 発明の結鎖を最も良く表す図を図1とする。

9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を $20\,\mathrm{mm}$ はなすこと。

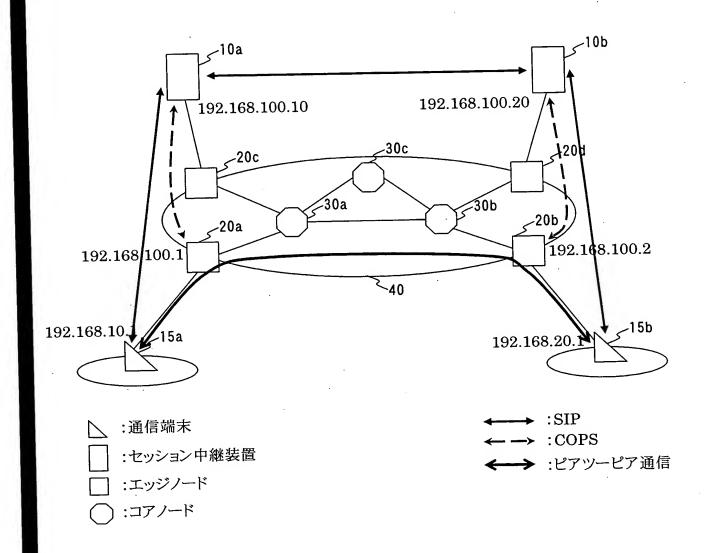
- 柳面を示す部分には、ハッチングを施す。 強りつぶしてはならない。

- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号類に配列する。 10. 図面は近子出層端末のイメージリーダ(20 Dopt)で飲み込まれるため次の点に配慮する。 a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(機) 1 4 8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
- 12、 数、数式も上紀に準じて作成する。

1 1. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。

for-windows

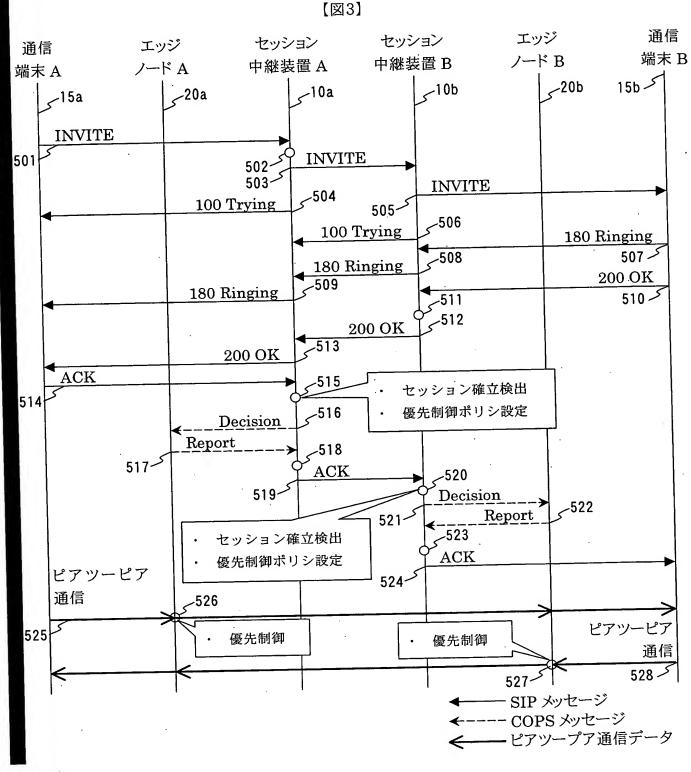
【図2】



- 1、発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4.8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出願端末のイメージリーダ(200dpl)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きぐ(12ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッチングを施す。 益りつぶしてはならない。
 - ___lultで図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
 - 12. 疫、数式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows



- 発明の特徴を最も良く安す図を図1とする。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((校) 2 1 5 mm×(機) 1 4 8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続品号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出顧端末のイメージリーダ(200dpt)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 斯面を示す部分には、ハッチングを施す。 塗りつぶしてはならない。

 - 11. 図面はA.4サイズの用紙に縦長にプリントする。
 - 12. 投、数式も上記に即じて作成する。

電子出願図面用紙

【図4】

800 INVITE sip:UserB@192.168.100.20 SIP/2.0 Via: SIP/2.0/UDP 192.168.10.1; branch=z9hG4bK352007m From: <sip:UserA@192.168.100.10>;tag=111 To: <sip:UserB@192.168.100.20> Call-ID: INV@UserA2B CSeq: 1 INVITE Contact: <sip:192.168.10.1> Content-Type: application/sdp _801 v=0o-userA 2890844526 2890842807 IN IP4 192.168.10.1 s=QoS enable P2P i=A Peer to Peer with Quality of Service Control u=http://www.example.com/userA/p2p.txt -810 🕟 e=userA@ c=IN IP4 192.168.10.1 t=2873397496 2873404696 a=recvonly m=audio 49170 RTP/AVP 0

作成上の注意

1. 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。

3. 中心線は記入しない。

4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。

5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。

6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける

7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4 8 mm) に納める。

8. 図1、図2などの表示は図の上領中央部に入れる。

9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。

2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連収番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出額端末のイメージリーダ(200dpi)で読み込まれるだめ次の点に配慮する。

a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく41-2ボイント程度以上)する。

b. 斯面を示す部分には、バッチングを施す。 強りつぶしてはならない。

」」し、図面はA4サイズの用紙に設長にプリントする。

12、 表、数式も上記に即じて作成する。

出願図面用紙 for windows

To tag From tag 送信元アレス 送信元ポート 送信先アレス 送信先ポート DSCP 値	From tag 送信元パレス	送信元가、レス	1	送信元ポート	送信先引いる	送信先ポー	DSCP 値	中継ネットワーク
			1					
946 111 192.168.10.1		192.168.10.1		49170	192.168.20.1	49171	0x001010	
:		:		:	:	:	:	:

- 1. 発明の特徴を最も良く数す図を図1とする。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(機) 1.4·8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの数示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連収金号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出願端末のイメージリーダ(200dpt)で競み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - **ウ・・販**画を示す部分には、ハンチングを育ず、色りつぶしてはならない。
 - 11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
 - 12. 炎、数式も上記に準じて作成する。

エッジノード IP アドレス 192.168.100.1 通信端末 IP アドレス 192.168.10.1

- 1. 発明の特徴を最も良く表す図を図しとする。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1.4.8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号類に配列する。 10. 図面は電子出願端末のイメージリーダ(200回)で飲み込まれるため次の点に配慮する。
 - 8. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1-2ボイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、パップテングを施す。 強りつぶしてはならない。
 - 1.1.、図面ばA4サイズの用紙に就長にグリントする。
 - 12. 扱、数式も上配に準じて作成する。

出願図面用紙 for windows

【図7】

IF

(送信元 IP アドレス=192.168.10.1) AND

(送信元ポート番号=49170) AND

(送信先 IP アドレス=192.168.20.1) AND

(送信先ポート番号=49171) AND

THEN

DSCP = 0x001010

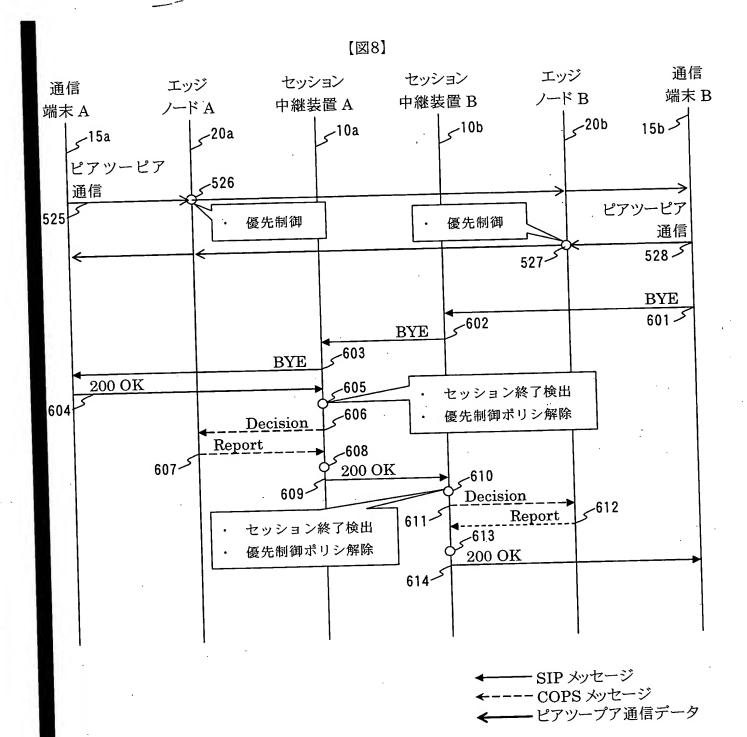
-1001

-1000

- 1. 発明の特徴を最も良く表す図を図しとする。
- 3、中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(機) 1.4-8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの数示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を $20\,\mathrm{mm}$ はなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側性図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出頭端末のイメージリーダ(200dpl)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポインド程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、Aッチングを施す。強りつぶしてはならない。
 - 1.1.-- 図面はA-4サイズの用紙に縦長にブリントする。
 - 12. 次、数式も上記に準じて作成する。

·出願図面用紙 for windows



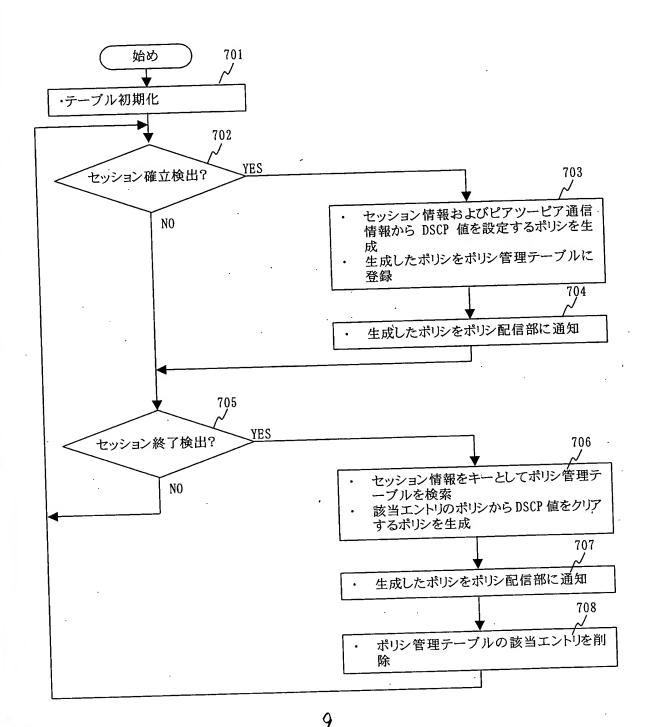
作成上の注意

- 1. 発明の特徴を最も良く扱す図を図1とする。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4 8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出頭端末のイメージリーダ(200dpl)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだは大きぐ(12ポイント程度以上)する。
 - b. 斯面を示す部分には、ハッチングを施す。 塗りつぶしてはならない。
 - 11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。

12. 没、数式も上記に即じて作成する。

[図9]



作成上の注意

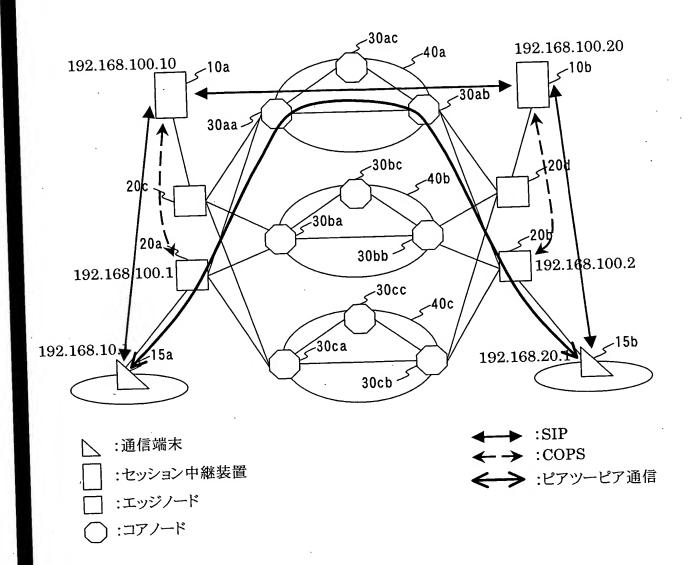
1、発明の特徴を最も良く安す図を図1とする。

- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、最号順に配列する。 10. 図面は電子出願端末のイメージリーダ(200dpt)で説み込まれるため次の点に配成する。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1.5 mm×(模) 1 4 8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- a- 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイン下程度以上)する。
- b. 断面を示す部分には、プッチングを施す。 益りつぶしてはならない。
- 11. 図面はA 4 サイズの用紙に縦長にプリンドする。
- 12. 投、数式も上記に準じて作成する。

子出願図面用紙 for windows

【図10】



- 1. 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
- 3. 中心線は記入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
- 5. 符号は〇枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((縦) 2 1 5 mm×(横) 1 4 8 mm) に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号類に配列する。 10. 図面は電子出額端末のイメージリーダ(200mpt)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッチングを施す。 強りつぶしてはならない。
 - |--|- 図面はA 4サイズの用紙に収長にプリントする。

 - 12. 姿、数式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図 11】

-900 SIP/2.0 200 OK Via: SIP/2.0/UDP 192.168.10.1;branch=z9hG4bK352007m Via: SIP/2.0/UDP 192.168.100.10;branch=z9hG4bK3721532289 Via: SIP/2.0/UDP 192.168.10.020; branch=z9hG4bKaa92ca8 From: <sip:UserA@192.168.100.10>; tag=111 To: <sip:UserB@192.168.100.20>;tag=946 Call-ID: INV@UserA2B CSeq: 1 INVITE Contact: <sip:192.168.20.1> Content-Type: application/sdp -901 o=userB 2890844526 2890842807 IN IP4 192.168.20.1 s=QoS enable P2P i=B Peer to Peer with Quality of Service Control u=http://www.example.com/userB/p2p.txt e=userB@ c=IN IP4 192.168.20.1 t=2873397496 2873404696 a=recvonly m=audio 49171 RTP/AVP 0

- 1. 発明の特徴を最も良く疫す図を図1とする。
- 3. 中心収は起入しない。
- 4. 符号(アラビア数字)は引出校を引いて記入する。
- 5. 符号は○枠で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
- 6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
- 7. 図面は上記枠内((擬) 2 1 5 mm×(樹) 1 4 8 mm)に納める。
- 8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。

- 9. 枠内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を $20\,\mathrm{mm}$ はなすこと。
- 2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。 10. 図面は電子出額端末のイメージリーダ(200dpl)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 斯面を示す部分には、ハッチングを施す。 盗りつぶしてはならない。

 - ▶1: 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
 - 12. 投、数式も上記に申じて作成する